



# ゼロ (Start!!)

須賀川市立仁井田中学校  
学校通信 No.50  
発行者：校長 中瀬 宏昭

## 学校教育アドバイザーを招いて 授業研究会を行いました!Part2

前号でお伝えしましたが、2月1日(水)に須賀川市学校教育アドバイザーを講師にお迎えし(3回目)、12回目の校内授業研究会を行いました。各教科の先生方の授業では、課題の追求を「協同的な学び」で探究することを目指した授業を実践しました。今回の授業研究は、2年生の国語で「走れメロス：太宰治」の学習でした。冒頭部分から、メロスと王の対立する心情の読み取りが行われました。協同的な学びにおける国語の学習は、常にテキストとの対話であり、自分がいかにテキストにある「言葉」と向き合い、その「言葉」に込められた登場人物の「考え方」や「生き方」を行間から深く読み取れるかが重要となります。「本当にメロスが善で、王が悪なの?」「王が悪なのはなぜ?」「人の心が信じられない思いって何?」など、子どもたちのつぶやきは、途切れることはありません。音読によって作品の言葉に数多く触れ、常にテキストの「言葉」に立ち返りつつ、教材が持つまだ見えない奥深さ(価値)について探究する学習でした。



## まもなく卒業式です! ~遙かに山は美しく、希望の光満ち渡る~

3月13日(月)に第76回卒業証書授与式を行います。とても寂しいこと

ですが、卒業生の未来への旅立ちを祝う儀式なので、お祝いの気持ちを込めて送り出したいと教職員一同考えることにしています(本当に残念ですが...)。先日、校舎3階から学校から見える朝日と朝日に美しく照らされた美しい山並みを見ることができました。この光景をこれまでの多くの先輩が目にし、巣立っていったことだろうと思ひ、胸が熱くなりました。校歌にある「遙かに山は美しく、希望の光満ち渡る」この、変わらぬ学び舎から見える光景をこれからも愛し続けてほしいと思います。



【校舎3階からのぞむ朝日と山並み】

2月27日(月)に後期生徒会総会をオンラインで開催しました。3年生から引き継いだ生徒会活動(本会役員、各委員会、部活動)の活動報告、決算報告についてこれまで現2年生が主体となって活動に取り組んできました。学校で生活する一人一人が自分の考えを出し合い、さらによりよい考えを自分たちで創り出す「自立」。そして、創り出した考えを、自分とみんなのために、実行する「貢献」。現2年生は、「自立・貢献」を教職員の指導の下、自分たちで具現し、生徒会の伝統を創るために精一杯努力を重ねてきました。その成果が委員長、部長、本部役員の言葉に表れていました。

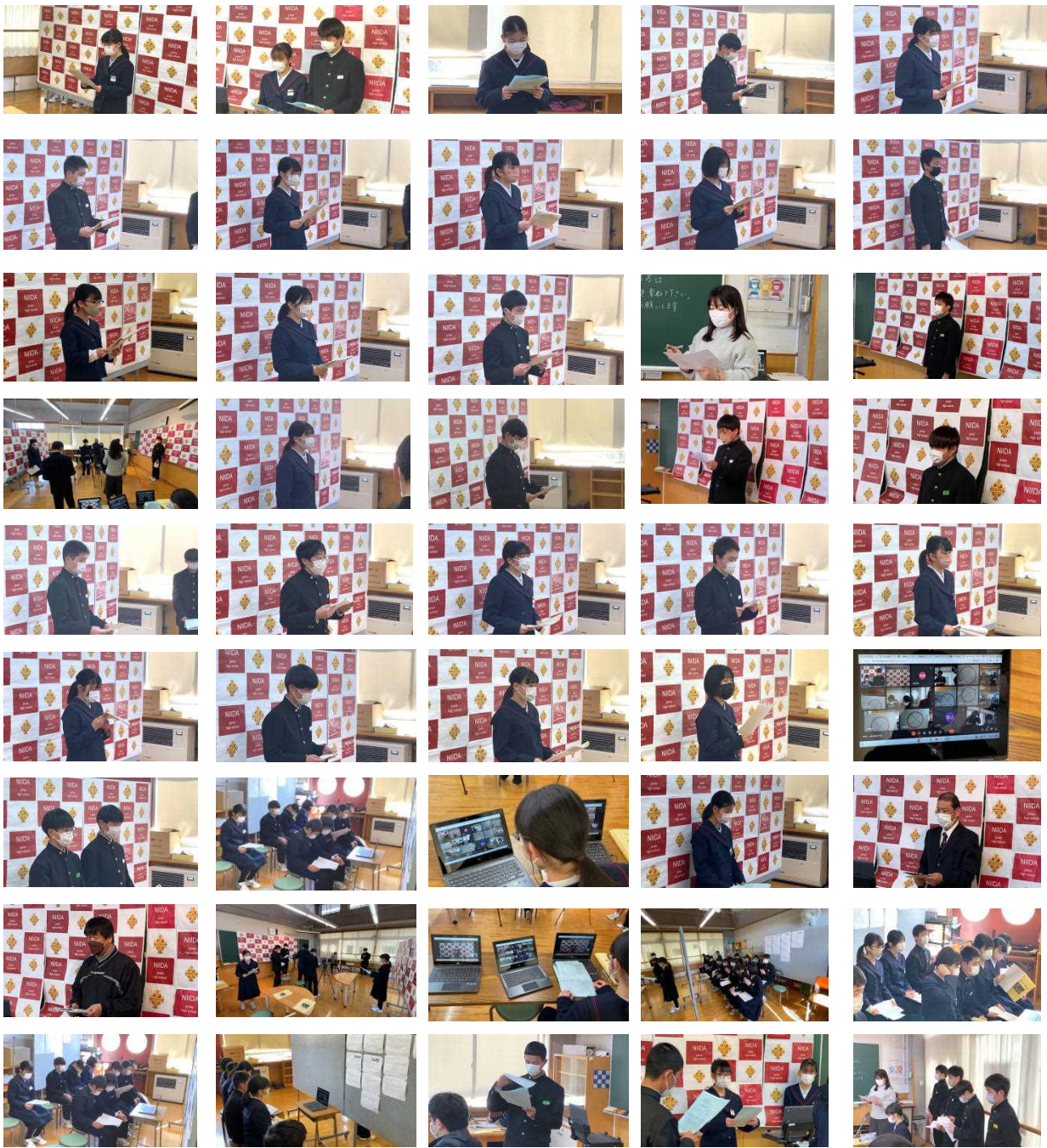
## 後期生徒会総会開催! ~1・2年生の成長した姿に感動です!~

~次ページへ~

※仁井田中学校ホームページもこまめに更新されています。ぜひご覧ください!



# 【後期生徒会総会にて1・2年生の頑張り！】



## 須賀川市議会デビュー ～模擬議会にて須賀川市の未来像を創造する～

1月30日(月)には、生徒会役員2名が、模擬議会に参加し、市の施策である「須賀川街づくりビジョン」によって、街づくりビジョンがどのように展開され成果が見られたのか、今後はどのような施策が行われるのかについて質疑しました。市長からは、SDGsの理念を反映させ、市民ワークショップ、中学生ワークショップを開催し、10年後の私と街をテーマに須賀川市近未来カレンダーを作成するなど、人口減少や子育て、住みたい街、自分に合った働き方ができる街、共に住む、住み続けたい街須賀川を具現化したいとの答弁をいただきました。須賀川市がさらに魅力ある街になるための貴重な意見を届けることができました。



【市長からの答弁を受ける生徒会長】

※仁井田中学校ホームページもこまめに更新されています。ぜひご覧ください！